

浅間山麓

未来への遺産

Vol.101

塩野の僧 平安時代の托鉢



塩野川原田遺跡の鉢。平安時代10世紀初め。



托鉢のイメージ

真楽寺の東、川原田遺跡から、寺にかかわるとみられる平安時代10世紀のムラが発掘された。真楽寺周辺には、遅くとも平安時代には宗教的環境が備わっていたことを裏付ける貴重な考古学的発見となった。

川原田遺跡からは、寺と墨で書いた土器や、土器の硯などがみつかったほか、僧侶が使ったと考えられる鉢も出土した(写真)。おそらく、塩野にいた平安時代の僧侶が、托鉢の際に携えたものだろう。直径15センチ、深さ7センチほどのボール状の容器で、手のひらにすっぽりと包まれるような大きさである。

托鉢は、中国・朝鮮半島から仏教の伝来とともに日本に伝わった行の一種である。僧侶が信者の家々を巡り、生活に必要な最低限の食糧などを乞い、信者に功德を積ませる修行のことで、乞食行頭陀行、行乞ともいわれる。

奈良時代に托鉢は、河川の堤防・ため池などの整備や、大仏建立のためになされた。真楽寺東にいた僧侶は、仏堂建立など寺院整備か、あるいは地域のインフラ整備か、どんな目的をもって托鉢を行ったのだろうか。

(広告欄)

お問い合わせは今すぐ 大井建設ホームページアドレス
www.kosodate-ousen.com

0120-33-4152

メールの方は thanks@ooi-kensetsu.co.jp
FAXの方は 0267-32-2935

WEBで検索!

カンボジアの学校建設はこちらです
www.ooi-k.com/cambodia/
子供たちの笑顔なぞをぜひご覧ください

大井建設工業株式会社
子育て世代の安くていい家 専門店

■本社 御代田町馬瀬口1670-74 TEL0267-32-3333(代)
©ISO 9001 認証取得

ご連絡をお待ちしています。

代表取締役社長 **大井康史**

追伸 なお、今回の補助金は、御代田町に本社を有する業者が工事をする場合に限り有効です。お間違いないようにして下さい。

リフォームをお考えの皆さまへ

**補助金の受付が
始まりました**

3月号の「やまゆり」でもご案内がありました。4月1日より、御代田町では住宅リフォームに限り、補助金を貰えるようになります。この補助金制度は御代田町が近隣市町村の中ではいち早く採用に踏み切ったようです。灯油高騰、相次ぐ値上げの中、家計には助かりますね。

そこで、大井建設では建築のプロが皆さんからのご相談をお受けする窓口を新たに設置しました。

- こんな事
- 聞いていいのかな?
- こんな事出来るかな?
- いくらかかるかな?

そうお思いならば、二度ご相談ください。1級建築士、耐震診断士が皆さまのお悩みを解決します。

やまゆり
3月号より